

9月23日は不動産の日

「不動産の日アンケート」

－ 住宅の居住志向及び購買等に関する意識調査 －

2010年 12月

(社)全国宅地建物取引業協会連合会

(社)全国宅地建物取引業保証協会

全宅連、全宅保証では、協会活動を一般消費者の方に理解していただくため、9月23日を「不動産の日」と定め、広く周知活動を行っております。

この度、「不動産の日」の9月23日から10月31日までの間、インターネットを活用して一般消費者の方を対象に実施した「住宅の居住志向及び購買等に関する意識調査」について、結果がまとまりましたので発表します。

◆(社)全国宅地建物取引業協会連合会〔略称「全宅連」〕（会長 伊藤 博）

全宅連は、宅地建物取引業法第74条に定められた団体で、宅地建物取引業法の適正な運営を確保し、その健全な発達を図るため、会員である都道府県宅地建物取引業協会の指導及び連絡に関する事務を行うことを目的としています。

◆(社)全国宅地建物取引業保証協会〔略称「全宅保証」〕（会長 伊藤 博）

全宅保証は、全宅連を母体として、宅地建物取引業法に基づき設立された保証機関です。

消費者からの苦情の解決、会員業者の研修、取引で生じた損害に対する弁済業務の他、手付金等保管事業、宅地建物取引業の健全な発達と資質の向上および消費者の保護を図る業務などを行っています。

（会員数104,331名：正会員・準会員合計 平成22年3月31日現在）

■ 調査実施概要	P 3
■ 調査結果概略	P 5
■ 調査結果	
Q1 不動産は買い時ですか	P 7
Q1 - A 買い時だと思ふ理由は何ですか	P 8
Q1 - B 買い時だと思わない理由は何ですか	P 9
Q2 現在のお住まいの満足度は何点ですか(持家/賃貸)	P 10
Q3 現在のお住まいに関係なく、「持家派」?「賃貸派」?どちらですか	P 11
Q3 - A 「持家派」(一戸建派・マンション派含む)とお答へ理由を教へて下さい	P 12
Q3 - B 「賃貸派」(一戸建派・集合住宅派含む)とお答へ理由を教へて下さい	P 13
Q4 住宅を購入する際のポイントは何ですか	P 14
Q5 住宅を借りる際のポイントは何ですか	P 15
Q6 物件情報の入手方法は何ですか	P 16
Q7 インターネットで不動産物件情報の検索サイトを利用したことがありますか	P 17
Q8 パソコン以外で不動産物件検索サイトを利用したことがありますか	P 18
Q9 住宅を買ったり売ったりする時に、どのような税金等の優遇措置があればよいと思ひますか	P 19
Q10 リフォームされた中古住宅の購入を考える場合、必要と思われるのはどれですか	P 20

■ 調査期間 : 2010年9月23日(木)～10月31日(日)

■ 調査方法 : 全宅連・全宅保証ホームページにて、インターネットによるアンケート調査
(URL <http://www.zentaku.or.jp/>)

■ 調査対象 : 地域 日本国内全地域
: 年齢 20歳以上
: 性別 男女

■ 有効回答者数 : 16,578件

■ 回答者内訳

◆ 性別/年代 (人)

	全体	20代	30代	40代	50代	60代以上	平均
全体	16578	3739	5820	3991	2169	859	38.8歳
男性	7474	1096	2127	2168	1424	659	42.3歳
女性	9104	2643	3693	1823	745	200	35.9歳

◆ 職業

	全体	会社員	公務員	自営業	主婦	学生	その他
全体	16578	7716	798	1018	4659	472	1915
男性	7474	5014	609	755	0	216	880
女性	9104	2702	189	263	4659	256	1035

◆ 地域ブロック/県 (人)

	北海道
北海道	728

	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県
東北	1162	158	148	365	119	173

	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
関東	5851	357	216	230	935	939	1904

	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県
中部	3116	253	153	154	94	141	233	307	477	1021

	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県
近畿	2613	182	359	1029	717	194

	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県
中国	989	69	101	231	396

	徳島県	香川県	愛媛県	高知県
四国	509	98	134	189

	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
九州・沖縄	1610	639	90	137	169	135	128	156

■ 回答者内訳

◆ 現在のお住まいの形態（戸建／マンション）（人）

	全体	戸建	マンション	その他
全体	16578	8722	5497	2359
男性	7474	4266	2325	883
女性	9104	4456	3172	1476
20代	3739	1430	1545	764
30代	5820	2730	2123	967
40代	3991	2400	1150	441
50代	2169	1504	515	150
60代以上	859	658	164	37
北海道	728	368	232	128
東北	1162	740	185	237
関東	5851	2542	2452	857
中部	3116	2026	678	412
近畿	2613	1371	1039	203
中国	989	576	245	168
四国	509	322	139	48
九州・沖縄	1610	777	527	306

◆ 現在のお住まいの形態（形態）（人）

	全体	持家	借家	社宅	その他(親族等の同居など)
全体	16578	8999	5961	634	1084
男性	7474	4449	2252	285	488
女性	9104	4450	3709	349	596
20代	3739	1136	2001	187	415
30代	5820	2684	2461	269	406
40代	3991	2609	1056	132	194
50代	2169	1711	358	42	58
60代以上	859	759	85	4	11
北海道	728	349	292	41	46
東北	1162	627	395	40	100
関東	5851	2952	2298	259	342
中部	3116	1915	886	101	214
近畿	2613	1562	832	69	150
中国	989	514	364	43	68
四国	509	289	166	22	32
九州・沖縄	1610	691	728	59	132

◆ 現在のお住まいの形態（広さ）（人）

	全体	ワンルーム ～1DK	2K～2LD K	3K～3LD K	4K～4LD K	5K～5LD K	6K以上
全体	16578	1526	3224	4652	3799	1844	1533
男性	7474	715	1200	2055	1877	916	711
女性	9104	811	2024	2597	1922	928	822
20代	3739	771	1008	872	501	272	315
30代	5820	498	1417	1790	1287	458	370
40代	3991	196	556	1205	1115	538	381
50代	2169	56	184	584	629	391	325
60代以上	859	5	59	201	267	185	142
北海道	728	86	162	171	194	85	30
東北	1162	71	203	282	243	187	176
関東	5851	736	1335	1819	1253	444	264
中部	3116	164	528	694	736	469	525
近畿	2613	220	379	829	675	297	213
中国	989	68	162	286	219	127	127
四国	509	28	86	131	128	68	68
九州・沖縄	1610	153	369	440	351	167	130

◆ 現在のお住まいの形態（居住年数）（人）

	全体	1年未満	1～3年	4～6年	7～9年	10～12年	13～15年	16年以上
全体	16578	1828	3531	2634	1592	1669	1135	4189
男性	7474	669	1349	1103	752	844	575	2182
女性	9104	1159	2182	1531	840	825	560	2007
20代	3739	810	1150	421	176	269	179	734
30代	5820	698	1669	1302	638	403	199	911
40代	3991	222	525	678	525	620	422	999
50代	2169	83	136	185	196	308	273	988
60代以上	859	15	51	48	57	69	62	557
北海道	728	95	180	107	74	67	53	152
東北	1162	123	214	179	100	108	82	356
関東	5851	715	1372	1002	611	624	346	1181
中部	3116	282	558	438	278	285	261	1014
近畿	2613	262	536	424	262	280	169	680
中国	989	92	217	153	72	100	76	279
四国	509	58	99	79	45	47	43	138
九州・沖縄	1610	201	355	252	150	158	105	389

■ 不動産の買い時

・10年度調査時において、「買い時だと思う」は31.5%と、09年度調査時に比べ0.6pt上昇であり変化はないが、「分からない」が4割以上あるものの、「買い時だと思わない」が減りつつあり、買い時感が上昇している傾向にある。

・買い時だと思う理由について、「住宅ローン減税など税制優遇が実施されているから」が51.6%と最も多く挙げられ、税制優遇の利点によって買い時感に与える影響が最も大きい。今年から導入された「住宅エコポイント」も購入喚起を促す影響を与えている。買い時でない理由については、「自分の収入が不安定または減少しているから」が52.5%と最も多く挙げられ、経済的不安定感が、買い時でないと感じる大きな理由である。

	買い時だと思う	買い時だと思わない	分からない
買い時	31.5% (+0.6pt)	21.9% (-4.0pt)	46.6% (+3.4pt)

買い時だと思う 理由 TOP3		買い時と思わない 理由 TOP3	
1. 住宅ローン減税など税制優遇が実施されているから	51.6%	1. 自分の収入が不安定または減少しているから	52.5%
2. 不動産価格が安定または上昇しそうだから	16.8%	2. 不動産価格が下落しそうだから	30.4%
3. 住宅エコポイントが実施されているから	12.7%	3. 住宅ローン減税など税制優遇が見直されそうだから	7.9%

■ 現住居満足点 / 持家派 or 賃貸派 (現住居問わず)

・現在「持ち家」に住んでいる方の平均得点は73.2点、「賃貸」では平均得点は66.2点となっており、「持家派」居住者の方が、住まいに対する満足度が高い。

・現在の居住形態に関わらず、「持家派」か「賃貸派」では、「持家派」が87.7%と9割近くを占める。「持家派」の理由については、「家賃を支払い続ける事が無駄に思えるから」が62.7%と多く挙げられた。「賃貸派」の理由については、「住宅ローンに縛られたくないから」が49.1%が最も多く挙げられ、続いて「仕事等の都合で引っ越しする可能性があるから」42.3%となっている。

	持家(現住居)	賃貸(現住居)
平均得点	73.2点	66.2点

	※現住居問わず	
持家or賃貸	持家派	賃貸派
	87.7%	12.3%

持家派 理由 TOP3		賃貸派 理由 TOP3	
1. 家賃を支払い続ける事が無駄に思えるから	62.7%	1. 住宅ローンに縛られたくないから	49.1%
2. 持家を資産と考えているから	39.8%	2. 仕事等の都合で引っ越しする可能性があるから	42.3%
3. 落ち着きたいから	37.0%	3. 家族構成の変化で引っ越しする可能性があるから	33.3%

■ 住宅購入重視点 / 賃貸重視点

・住宅購入重視点、賃貸重視点共にTOP3に同様の項目が挙げられ、「購入」「賃貸」に関わらず重視点は変わらない傾向にある。共に最も多く挙げられたのは、「不動産の価格」「賃料」であるが、「賃貸」の方がより重視している傾向にある。次いで「購入」については、「周辺・生活環境が良い」、「賃貸」については、「交通の利便性が良い」の方を重視している傾向にある。

住宅購入重視点	賃貸重視点
1. 不動産の価格 53.1%	1. 賃料 80.4%
2. 周辺・生活環境が良い 52.0%	2. 交通の利便性が良い 59.3%
3. 交通の利便性が良い 50.6%	3. 周辺・生活環境が良い 41.0%

■ 物件情報入手経路／不動産物件情報検索サイト利用状況(インターネット／パソコン以外)

- ・ 物件情報入手経路では、「インターネット・携帯サイト」が最も多く挙げられ、若年層ほどよく利用している一方、高齢層は「新聞折り込みチラシ」をよく利用している傾向が見られ、年代により利用する情報入手媒体に差異が見られる。
- ・ 不動産物件情報検索サイト利用状況について、インターネットに関しては「賃貸物件を探す時に利用したことがある」が53.3%と最も多く挙げられる。パソコン以外に関しては「利用したことがない」が75.7%と最も多く挙げられているが、次いで「携帯電話のサイトから賃貸物件を探す時に利用したことがある」が21.4%と続いている。インターネット／パソコン以外ともに、若年層の利用経験が高く、その一方で高齢層の利用経験が低くなっている。

物件情報入手経路 TOP3

1. インターネット・携帯サイト 66.8%
2. 新聞折り込みチラシ 60.7%
3. 不動産情報誌 59.6%

不動産物件情報検索サイト利用状況(インターネット)

1. 賃貸物件を探す時に利用したことがある 53.3%
2. 利用したことがない 36.4%
3. 売買物件を探す時に利用したことがある 20.7%

不動産物件情報検索サイト利用状況(パソコン以外)

1. 利用したことがない 75.7%
2. 携帯電話のサイトから賃貸物件を探す時に利用したことがある 21.4%
3. 携帯電話のサイトから売買物件を探す時に利用したことがある 4.1%

■ 住宅売買時に望む優遇措置

- ・ 住宅売買時に望む優遇措置について、「住宅の購入時にかかる税金の軽減措置」75.0%が最も多く挙げられる。次いで「住宅ローンの借入金の残高に応じて所得税が軽減される措置」が58.0%となっているが、60代以上の層は低い傾向を示している。

住宅売買時に望む優遇措置

1. 住宅の購入時にかかる税金(不動産取得税・登録免許税など)の軽減措置 75.0%
2. 住宅ローンの借入金の残高に応じて所得税が軽減される措置(住宅ローン控除) 58.0%
3. 住宅を親から相続したときの税金の軽減措置 26.8%

■ リフォーム済中古住宅購入時に必要なもの

- ・ リフォーム済中古住宅購入時に必要なものについて、「品質保証が付されていること」75.6%が最も多く挙げられ、続いて「適切なリフォームがされていると第三者機関に評価されていること」が71.3%となっている。

リフォーム済中古住宅購入時に必要なもの

1. 品質保証が付されていること 75.6%
2. 適切なリフォームがされていると第三者機関に評価されていること 71.3%
3. リフォーム箇所の履歴情報が残っていること 59.5%

Q1 不動産は買い時ですか

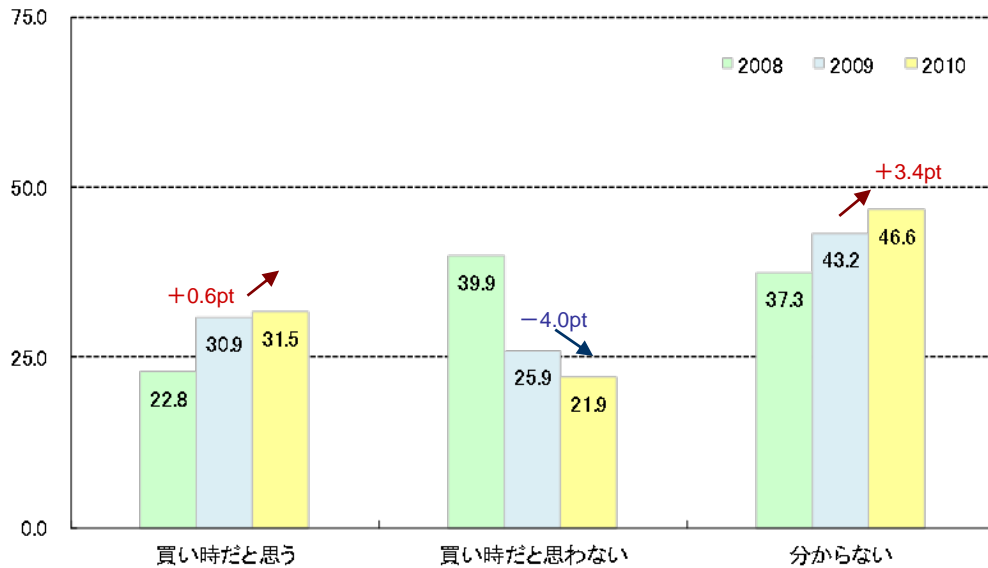
■ 買い時だと思わない、微減（09年度調査時比較）

■ 「買い時だと思う」31.5%（+0.6pt） / 「買い時だと思わない」21.9%（-4.0pt）

◆ 10年度調査時において、「買い時だと思う」31.5%、「買い時だと思わない」21.9%、「分からない」46.6%と、「分からない」が最も高く、「買い時だと思う」は全体の約3割となっている。

◆ 09年度と比較して10年度は、「買い時だと思う」0.6pt上昇であり変化は小さく、「買い時だと思わない」4.0pt下降で微減。「分からない」も3.4pt上昇しているが、「買い時だと思わない」が減少しつつあるので、購入のタイミングをうかがっているとも見受けられる。

< 08年度～10年度 不動産は買い時か : 全体 >



< 08年度～10年度 不動産は買い時か : 年代/地域別 >

	(%)									(人)		
	買い時だと思う			買い時だと思わない			分からない			回答数		
	2008	2009	2010	2008	2009	2010	2008	2009	2010	2008	2009	2010
全体	22.8	30.9	31.5	39.9	25.9	21.9	37.3	43.2	46.6	8250	33818	16578
■ 性別												
男性	23.4	33.6	34.3	47.2	28.9	25.2	29.4	37.4	40.5	3541	14069	7474
女性	22.4	28.9	29.1	34.4	23.8	19.2	43.2	47.3	51.7	4709	19749	9104
■ 年代												
20代	24.9	30.6	29.3	36.7	29.0	25.2	38.3	40.4	45.4	1609	8023	3739
30代	25.0	34.6	36.8	38.0	23.0	18.5	36.9	42.5	44.6	3182	12778	5820
40代	19.1	28.3	28.8	43.3	27.4	22.7	37.6	44.3	48.6	2018	8050	3991
50代	20.9	25.6	26.2	45.2	26.7	23.6	33.9	47.7	50.2	1056	3793	2169
60代以上	20.0	27.3	30.0	36.4	24.8	22.2	43.6	48.0	47.7	385	1174	859
■ 地域												
北海道	19.7	25.3	26.2	43.9	28.6	21.3	36.4	46.1	52.5	431	1485	728
東北	18.9	26.5	26.1	41.3	27.2	24.3	39.8	46.4	49.7	513	2022	1162
関東	24.7	34.7	35.3	40.7	25.2	22.1	34.6	40.1	42.6	2877	12592	5851
中部	21.1	28.3	29.1	39.4	26.7	22.5	39.5	45.0	48.4	1515	6189	3116
近畿	22.8	32.4	34.4	38.6	25.4	20.5	38.7	42.2	45.1	1494	5422	2613
中国	20.3	25.4	25.9	41.0	27.0	21.3	38.8	47.6	52.8	449	1831	989
四国	24.7	25.8	30.5	37.7	25.8	21.8	37.7	48.4	47.7	223	922	509
九州・沖縄	24.7	28.3	27.2	37.3	25.7	21.3	38.0	46.0	51.5	748	3355	1610

Q1 - A 買い時だと思理由は何ですか

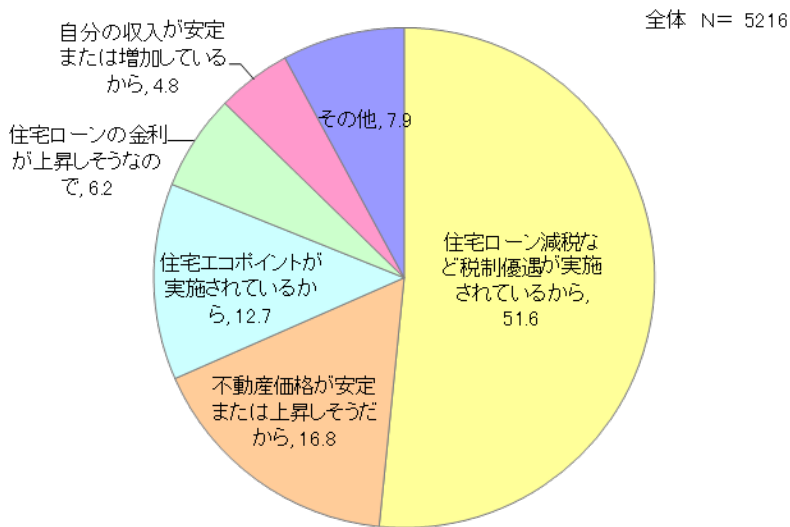
■ 税制優遇の利点「住宅ローン減税など税制優遇が実施されているから」51.6%

■ 「住宅エコポイントが実施されているから」12.7%

◆ 不動産が買い時だと思理由では、「住宅ローン減税など税制優遇が実施されているから」が51.6%と最も多く挙げられている。続いて「不動産価格が安定または上昇しそうだから」は16.8%と、昨年と比較して全体としては下がってはいるが、50代以上の層では意識が高い。

◆ 「住宅エコポイントが実施されているから」12.7%と、今年から導入された住宅エコポイントが購入喚起を促す傾向が見られる。

< 2010年度 不動産が買い時だと思理由(買い時だと思人のみ) >



- 【2010年度 TOP3】**
- 1 住宅ローン減税など税制優遇が実施されているから
 - 2 不動産価格が安定または上昇しそうだから
 - 3 住宅エコポイントが実施されているから
- 【2009年度 TOP3】**
- 1 住宅ローン減税など税制優遇が実施されているから
 - 2 不動産価格が安定または上昇しそうだから
 - 3 住宅ローンの金利が上昇しそうなので
- 【2008年度 TOP3】**
- 1 今後消費税が増税されそうなので
 - 2 今後は不況になりそうだから
 - 3 住宅ローン金利が上昇しそうなので

	(N=)	住宅ローン減税など税制優遇が実施されているから	不動産価格が安定または上昇しそうだから	住宅エコポイントが実施されているから	住宅ローンの金利が上昇しそうなので	自分の収入が安定または増加しているから	その他
全体	5216	51.6	16.8	12.7	6.2	4.8	7.9
■性別							
男性	2563	47.2	22.4	10.7	6.0	5.2	8.5
女性	2653	55.7	11.4	14.7	6.3	4.5	7.3
■年代							
20代	1097	49.0	14.9	15.0	7.7	7.1	6.3
30代	2144	57.0	13.0	11.4	6.6	5.0	6.9
40代	1149	51.3	17.0	13.1	5.6	3.9	9.1
50代	568	42.3	26.9	12.0	4.9	2.6	11.3
60代以上	258	38.4	32.6	13.6	2.3	2.3	10.9
■地域							
北海道	191	48.2	15.2	15.2	6.3	7.3	7.9
東北	303	51.2	13.9	18.5	4.3	5.0	7.3
関東	2066	51.1	18.5	11.3	6.2	5.2	7.7
中部	907	50.8	16.2	14.6	6.3	3.9	8.3
近畿	900	54.9	14.6	9.7	7.2	5.0	8.7
中国	256	48.0	18.8	15.2	7.4	5.1	5.5
四国	155	44.5	20.6	18.1	5.2	3.2	8.4
九州・沖縄	438	54.6	14.4	13.7	4.8	4.1	8.4
					全体 +10pt	全体 -10pt	

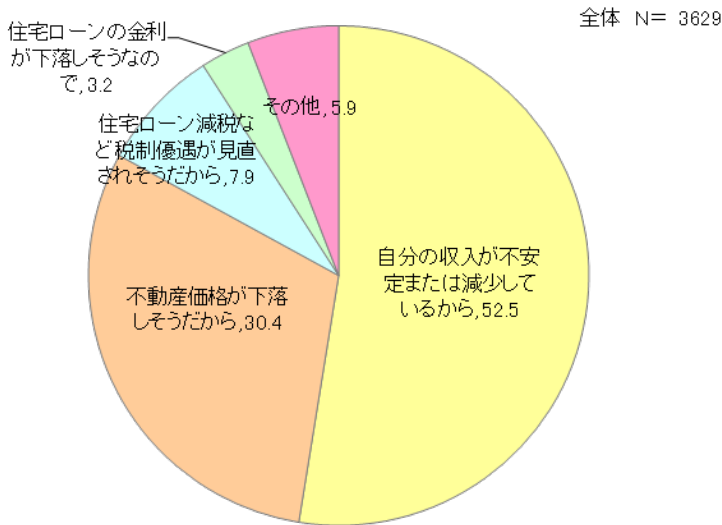
Q1 - B 買い時だと思わない理由は何ですか

■ 経済的不安定感「自分の収入が不安定または減少しているから」52.5%

■ 「不動産価格が下落しそうだから」30.4%

◆ 不動産が買い時だと思わない理由では、「自分の収入が不安定または減少しているから」が52.5%と最も多く挙げられ、全体の半数以上をしめており、年代が若い程強く感じている。続いて、「不動産価格が下落しそうだから」が30.4%と挙げられ、特に50代以上の層が強く感じている。

< 2010年度 不動産が買い時だと思わない理由(買い時だと思わない人のみ) >



【2010年度 TOP3】

- 1 自分の収入が不安定または減少しているから
- 2 不動産価格が下落しそうだから
- 3 住宅ローン減税など税制優遇が見直されそうだから

【2009年度 TOP3】

- 1 自分の収入が不安定または減少しているから
- 2 不動産価格が下落しそうだから
- 3 住宅ローン減税などの税制優遇が見直されそうだから

【2008年度 TOP3】

- 1 景気回復の実感がないから
- 2 今後とも地価が下落しそうなので
- 3 住宅ローン減税が延長されると思うから

(N=)	自分の収入が不安定または減少しているから	不動産価格が下落しそうだから	住宅ローン減税など税制優遇が見直されそうだから	住宅ローンの金利が下落しそうなので	その他
全体 3629	52.5	30.4	7.9	3.2	5.9
■性別					
男性 1881	49.5	36.8	6.6	2.5	4.5
女性 1748	55.8	23.6	9.3	3.9	7.4
■年代					
20代 943	62.5	17.9	9.2	4.1	6.3
30代 1079	55.1	24.4	10.1	4.0	6.5
40代 904	49.2	35.7	7.0	2.2	5.9
50代 512	42.8	47.1	4.3	1.8	4.1
60代以上 191	31.4	57.1	3.7	2.1	5.8
■地域					
北海道 155	58.1	25.2	9.0	1.9	5.8
東北 282	55.7	25.5	7.8	3.9	7.1
関東 1291	49.9	33.7	7.8	2.5	6.1
中部 701	54.6	26.8	8.4	3.6	6.6
近畿 535	49.9	33.6	8.2	4.5	3.7
中国 211	50.7	32.7	7.6	3.3	5.7
四国 111	55.0	35.1	3.6	2.7	3.6
九州・沖縄 343	57.7	24.2	8.2	2.9	7.0
			全体 +10pt	全体 -10pt	

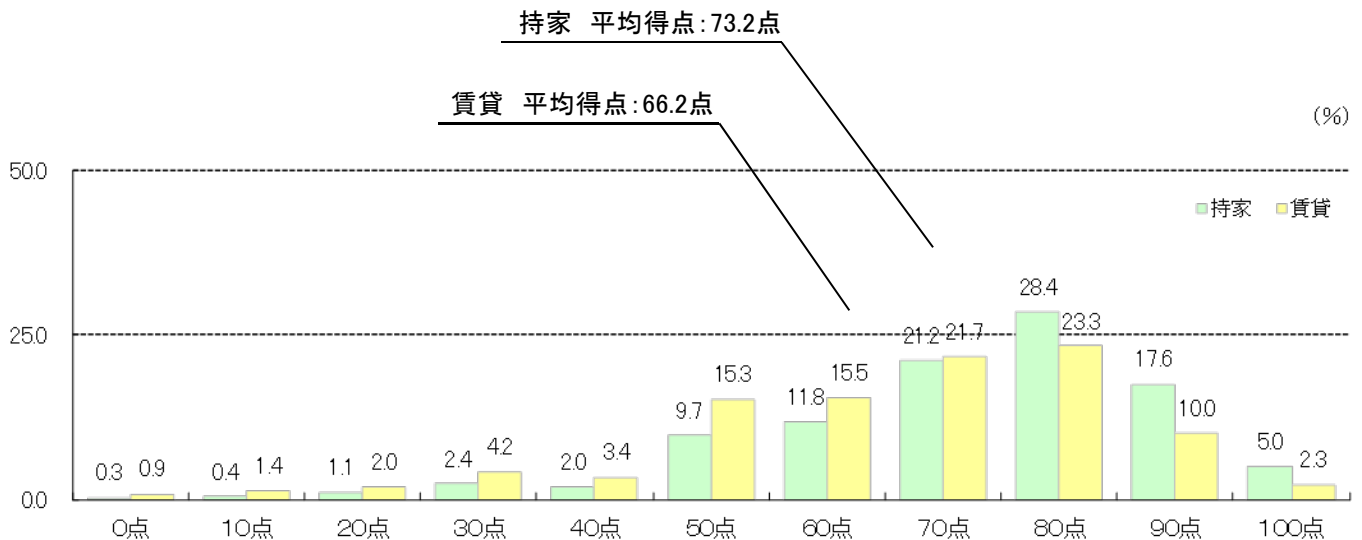
Q2 現在のお住まいの満足度は何点ですか(持家/賃貸)

■ 「持家」平均得点 : 73.2点

■ 「賃貸」平均得点 : 66.2点

- ◆ 現在「持家」に住んでいる方の、平均得点は73.2点、「賃貸」では66.2点となっており、「持家」に住んでいるほうの方が住まいに対する満足度が高く、「持家」居住者の得点は、「賃貸」居住者に比べ、80点台に多く分布している。
- ◆ 「持家」「賃貸」共に、80点を中心に分布しており、現在の住居に対して、「持家」「賃貸」共に一定の満足を得ていると考えられ、09年度調査時と比べ大きな差異は見受けられない。

< 2010年度 住宅満足度 平均得点/得点分布 >



< 2008年度~2010年度 住宅満足度 平均得点 >

	(平均点)						(人)					
	持家			賃貸			持家(回答者数)			賃貸(回答者数)		
	2008	2009	2010	2008	2009	2010	2008	2009	2010	2008	2009	2010
全体	73.8	73.4	73.2	66.8	67.0	66.2	4719	18039	8899	3531	15779	7679
■ 性別												
男性	74.3	73.9	74.3	66.4	66.4	66.4	2153	8008	4449	1388	6061	3025
女性	73.3	72.9	72.1	67.0	67.4	66.1	2566	10031	4450	2143	9718	4654
■ 年代												
20代	73.8	73.2	72.7	68.5	68.4	67.1	574	2454	1136	1035	5569	2603
30代	73.9	74.5	73.6	67.1	67.0	66.3	1565	6055	2684	1617	6723	3136
40代	73.0	72.6	72.6	65.0	64.6	64.9	1392	5475	2609	626	2575	1382
50代	72.8	72.3	73.4	61.8	63.8	64.2	837	3027	1711	219	766	458
60代以上	78.5	74.5	74.3	63.3	69.2	68.5	351	1028	759	34	146	100
■ 地域												
北海道	74.1	74.0	72.6	64.5	66.3	66.9	214	691	349	217	794	379
東北	71.2	70.1	70.2	67.6	65.7	64.1	272	1145	627	241	877	535
関東	74.8	74.3	74.2	66.9	67.4	67.1	1585	6274	2952	1292	6318	2899
中部	71.8	72.7	72.1	66.2	65.9	64.7	933	3676	1915	582	2513	1201
近畿	75.0	73.7	73.7	67.4	67.3	65.7	943	3217	1562	551	2205	1051
中国	71.8	71.7	72.8	66.3	66.8	65.1	273	962	514	176	869	475
四国	72.3	71.6	73.8	64.4	66.2	66.0	136	526	289	87	396	220
九州・沖縄	75.1	74.1	74.0	67.6	67.9	67.5	363	1548	691	385	1807	919

Q3 現在のお住まいに関係なく、「持家派」？「賃貸派」？どちらですか

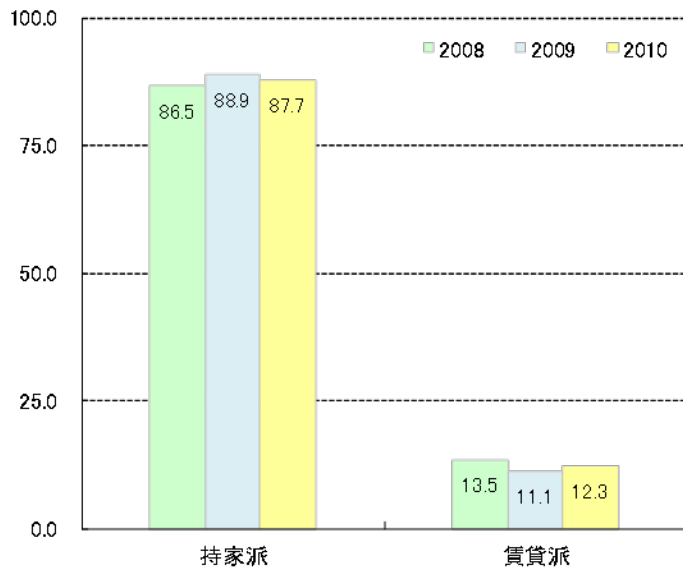
■ 「持家派」87.7% （一戸建て71.7% + マンション16.0%）

■ 「賃貸派」12.3% （一戸建て2.7% + 集合住宅9.6%）

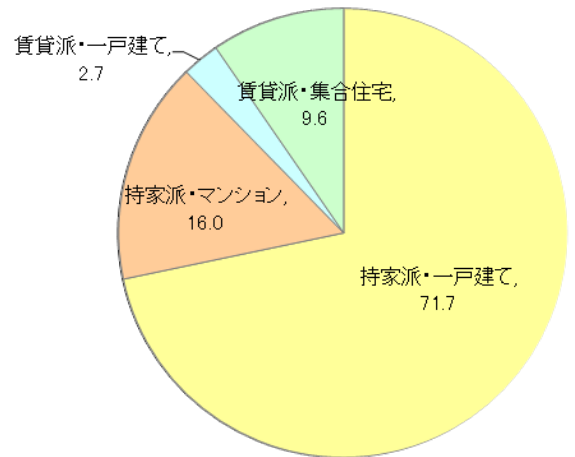
◆ 10年度調査時において、持家派は87.7%と全体の9割近くを占めており、08年度／09年度調査時と同様の傾向が見受けられる。特に「持家・一戸建て」が全体の7割を占める。

◆ 居住形態に関係なく、潜在的に「持家」を持ちたいという意識が高いことがうかがえる。

< 08年度～10年度 持家派 or 賃貸派 >



< 10年度 持家派 or 賃貸派 詳細 >



< 2008年度～2010年度 持家派 or 賃貸派 : 年代／地域別 >

	持家派 (%)			賃貸派 (%)		
	2008	2009	2010	2008	2009	2010
全体	86.5	88.9	87.7	13.5	11.1	12.3
■ 性別						
男性	87.0	88.9	87.8	13.1	11.1	12.2
女性	86.2	88.9	87.7	13.8	11.1	12.3
■ 年代						
20代	84.2	88.6	87.1	15.8	11.4	12.9
30代	86.0	88.5	86.8	14.0	11.5	13.2
40代	86.4	88.5	86.8	13.6	11.4	13.2
50代	89.1	90.8	90.7	10.9	9.3	9.3
60代以上	93.8	91.7	92.8	6.2	8.4	7.2
■ 地域						
北海道	81.4	84.8	83.8	18.6	15.2	16.2
東北	85.6	91.0	90.0	14.4	9.0	10.0
関東	86.7	88.5	87.1	13.3	11.5	13.0
中部	88.7	91.2	91.1	11.3	8.8	9.0
近畿	87.3	89.5	88.0	12.7	10.5	12.1
中国	87.5	88.2	88.3	12.5	11.7	11.6
四国	86.5	90.5	89.5	13.5	9.6	10.4
九州・沖縄	82.8	85.5	82.2	17.2	14.5	17.7

	回答数 (人)		
	2008	2009	2010
全体	8250	33818	16578
■ 性別			
男性	3541	14069	7474
女性	4709	19749	9104
■ 年代			
20代	1609	8023	3739
30代	3182	12778	5820
40代	2018	8050	3991
50代	1056	3793	2169
60代以上	385	1174	859
■ 地域			
北海道	431	1485	728
東北	513	2022	1162
関東	2877	12592	5851
中部	1515	6189	3116
近畿	1494	5422	2613
中国	449	1831	989
四国	223	922	509
九州・沖縄	748	3355	1610

Q3 - A 「持家派」(一戸建派・マンション派含む)とお答えの理由を教えてください

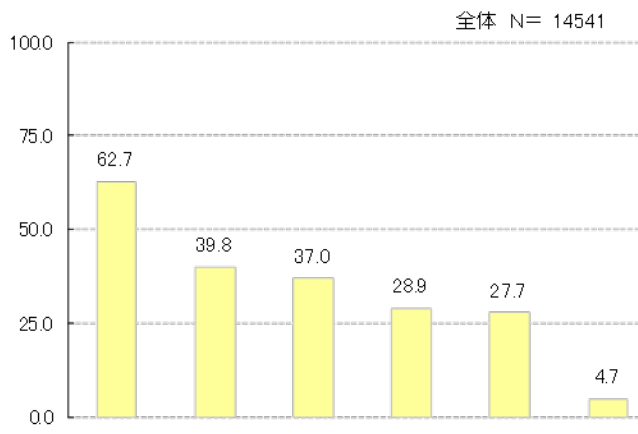
■ 家賃が無駄 「家賃を払い続ける事が無駄に思えるから」62.7%

■ 「持家を資産と考えているから」39.8% / 「落ち着きたいから」37.0%

◆ 持家派の理由では、「家賃を払い続ける事が無駄に思えるから」が62.7%と最も多く挙げられ、次いで「持家を資産として考えているから」が39.8%、「落ち着きたいから」37.0%と続く。TOP3に挙げられる理由は、08年度/09年度調査時と同様の項目が挙げられる。

◆ 「マイホームを持つのが夢だから」は28.9%で、全体と比較して年代が若い程最も強い傾向を示している。

< 10年度 持家派 理由 >



【2010年度 TOP3】

- 1 家賃を支払い続ける事が無駄に思えるから
- 2 持家を資産と考えているから
- 3 落ち着きたいから

【2009年度 TOP3】

- 1 家賃を支払い続ける事が無駄に思えるから
- 2 持家を資産と考えているから
- 3 落ち着きたいから

【2008年度 TOP3】

- 1 家賃を払い続ける事が無駄に思えるから
- 2 落ち着きたいから
- 3 持家を資産として考えているから

	家賃を支払い続ける事が無駄に思えるから	持家を資産と考えているから	落ち着きたいから	マイホームを持つのが夢だから	賃貸は何かと(近所や使い方)気を使う事が多いから	その他
--	---------------------	---------------	----------	----------------	--------------------------	-----

(N=)

全体	14541	62.7	39.8	37.0	28.9	27.7	4.7
----	-------	------	------	------	------	------	-----

■ 性別

男性	6563	60.9	40.9	36.9	25.3	24.5	3.5
女性	7978	64.2	39.0	37.0	32.0	30.3	5.6

■ 年代

20代	3258	62.8	35.5	35.4	49.3	31.7	5.3
30代	5054	64.9	41.2	34.8	30.4	27.5	5.1
40代	3465	62.3	41.7	37.0	19.8	27.2	3.8
50代	1967	59.2	39.0	41.5	14.6	23.4	4.7
60代以上	797	58.8	43.2	45.0	11.7	25.2	3.1

■ 地域

北海道	610	52.6	32.8	37.0	30.8	37.5	7.4
東北	1046	61.7	36.1	40.2	31.1	32.5	5.2
関東	5095	63.9	42.6	36.6	27.5	26.2	4.9
中部	2838	63.6	39.2	37.5	29.2	28.2	3.9
近畿	2298	64.0	40.6	34.6	26.5	24.6	4.2
中国	874	63.5	37.3	36.2	31.9	29.3	4.8
四国	456	61.0	35.3	37.3	31.1	28.7	2.9
九州・沖縄	1324	59.1	38.8	39.0	32.9	27.9	5.1

全体+10pt

全体-10pt

Q3 - B 「賃貸派」(一戸建派・集合住宅派含む)とお答えの理由を教えてください

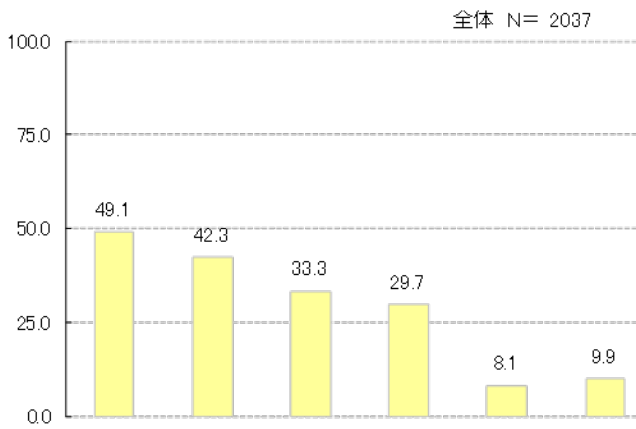
■ 経済的拘束の回避 「住宅ローンに縛られたくないから」49.1%

■ 環境の変化による引っ越しの可能性 仕事等の都合で42.3%/家族構成の変化で33.3%

◆ 賃貸派の理由としては、「住宅ローンに縛られたくないから」が49.1%と最も高く、次いで「仕事等の都合で引っ越しする可能性があるから」が42.3%と続き、経済的な拘束を避ける理由や、環境の変化による引っ越しの可能性が賃貸派の理由で多く挙げられる。

◆ 「住宅ローンに縛られたくないから」では高年齢層ほど傾向が強く、「仕事の都合で引っ越しをする可能性があるから」では低年齢層ほど傾向が強い。

< 10年度 賃貸派 理由 >



【2010年度 TOP3】

- 1 住宅ローンに縛られたくないから
- 2 仕事等の都合で引っ越しする可能性があるから
- 3 家族構成の変化で引っ越しする可能性があるから

【2009年度 TOP3】

- 1 住宅ローンに縛られたくないから
- 2 仕事等の都合で引っ越しする可能性があるから
- 3 家族構成の変化で引っ越しする可能性があるから

【2008年度 TOP3】

- 1 住宅ローンを抱え経済的に縛られたくないから
- 2 仕事等の都合で引っ越しする可能性があるから
- 3 固定資産税など持家は管理が大変だから

(N=)	住宅ローンに縛られたくないから	仕事等の都合で引っ越しする可能性があるから	家族構成の変化で引っ越しする可能性があるから	税金が大変だから	相続する予定の家があるため	その他	
全体	2037	49.1	42.3	33.3	29.7	8.1	9.9
■ 性別							
男性	911	50.9	45.1	29.9	26.8	8.9	7.7
女性	1126	47.7	40.0	36.1	32.0	7.4	11.6
■ 年代							
20代	481	37.6	54.7	34.5	26.8	6.4	8.1
30代	766	49.0	45.2	36.2	30.7	8.0	9.7
40代	526	53.6	36.3	29.7	30.2	10.6	10.8
50代	202	62.9	26.2	29.7	28.2	6.9	9.4
60代以上	62	58.1	12.9	30.6	38.7	3.2	19.4
■ 地域							
北海道	118	56.8	39.0	25.4	33.1	5.1	6.8
東北	116	47.4	39.7	29.3	37.1	5.2	7.8
関東	756	46.8	45.6	33.6	23.8	7.9	11.9
中部	278	45.3	37.4	32.4	25.5	11.2	10.1
近畿	315	53.3	37.5	37.1	32.4	5.7	8.3
中国	115	52.2	39.1	34.8	43.5	11.3	8.7
四国	53	56.6	45.3	37.7	22.6	5.7	13.2
九州・沖縄	286	49.3	46.5	32.5	37.4	9.4	8.0
				全体 +10pt		全体 -10pt	

Q4 住宅を購入する際のポイントは何ですか

■ 住宅購入重視点 「不動産の価格」53.1%

■ 生活環境を重視 「周辺・生活環境が良い」52.0%、「交通の利便性が良い」50.6%

◆ 住宅購入時に重視する点について、「不動産の価格」が53.1%で最も多く挙げられ、08年度／09年度に続き「価格」が最も多く挙げられている。次いで「周辺・生活環境の良さ」52.0%、「交通の利便性が良い」50.6%と、生活環境を重視する傾向が見られる。

◆ 60代以上の層は全体と比較して「交通の利便性」を重視するが、「間取り」についての重視度はそれほど高くない。

< 10年度 住宅購入重視点 >

【2010年度 TOP3】

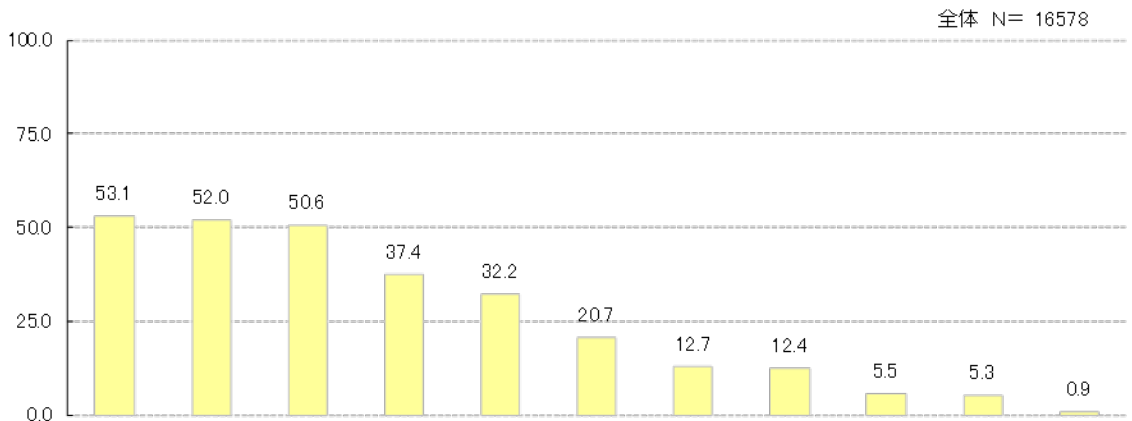
- 1 不動産の価格
- 2 周辺・生活環境が良い
- 3 交通の利便性が良い

【2009年度 TOP3】

- 1 不動産の価格
- 2 周辺・生活環境が良い
- 3 交通の利便性が良い

【2008年度 TOP3】

- 1 価格
- 2 交通が便利
- 3 日当たり・住宅の向き



(N=)	不動産の価格	周辺・生活環境が良い	交通の利便性が良い	日当たり・住宅の向き	間取り数・間取りプラン	住宅の構造が良い (耐熱・断熱・バリアフリーなど)	住み慣れている所だから	土地の広さ	不動産会社・建築会社などのアフターサービス	築年数が浅い	その他
全体 (N=16578)	53.1	52.0	50.6	37.4	32.2	20.7	12.7	12.4	5.5	5.3	0.9
■性別											
男性 (7474)	55.0	49.5	53.6	31.2	28.8	18.6	14.5	15.7	4.6	4.7	0.9
女性 (9104)	51.6	54.1	48.2	42.5	35.1	22.4	11.3	9.7	6.2	5.8	0.9
■年代											
20代 (3739)	53.7	51.6	48.9	36.5	35.3	21.3	11.7	11.2	6.9	7.0	1.0
30代 (5820)	56.2	52.3	47.6	36.8	33.2	20.3	12.6	11.9	5.8	5.9	1.0
40代 (3991)	52.9	52.9	51.1	37.0	32.8	20.3	13.4	11.0	5.3	4.4	0.9
50代 (2169)	47.1	52.3	56.7	39.0	27.7	21.3	13.6	15.0	3.7	3.4	0.7
60代以上 (859)	46.1	47.0	61.5	43.8	21.3	21.1	13.0	21.2	2.9	2.6	0.5
■地域											
北海道 (728)	51.0	51.8	45.3	43.7	36.1	21.3	11.0	8.7	7.6	6.2	1.0
東北 (1162)	49.4	52.0	45.3	36.0	34.9	27.7	14.5	12.2	6.5	6.5	0.5
関東 (5851)	56.1	50.6	55.9	38.5	31.7	18.2	11.8	11.1	4.7	4.6	1.0
中部 (3116)	51.7	50.6	44.2	37.8	30.9	24.4	13.9	15.8	6.0	5.4	1.0
近畿 (2613)	52.3	52.9	56.3	31.5	32.4	18.8	13.0	12.6	4.8	5.9	0.7
中国 (989)	51.9	52.8	43.7	38.5	32.4	22.1	12.8	13.8	7.1	5.5	0.7
四国 (509)	51.3	53.4	41.5	38.1	34.8	24.6	15.1	12.2	6.3	3.5	0.8
九州・沖縄 (1610)	51.2	57.8	48.3	39.6	31.9	18.4	12.0	11.4	5.4	6.0	1.2
									全体+10pt	全体-10pt	

Q5 住宅を借りる際のポイントは何か

■ 賃貸重視点 「賃料」80.4%

■ 生活環境の重視 「交通の利便性が良い」59.3%、「周辺・生活環境が良い」41.0%

- ◆ 賃貸時に重視する点については、「賃料」が80.4%が最も多く挙げられ、次いで「交通の利便性が良い」が59.3%、「周辺・生活環境が良い」が41.0%と、「賃料」に次いで生活環境を重視する傾向が見受けられる。
- ◆ 「賃料」は、全体の約8割と重視する意識が高く、若年層ほどその傾向が強い。「交通の利便性が良い」では高年齢層ほど重視する傾向が見られ、特に60代以上の層で最も多く挙げられている。また、60代以上の層は「賃料」「間取り数・間取りプラン」が他の年齢層より重視度が低い。

< 10年度 住宅賃貸重視点 >

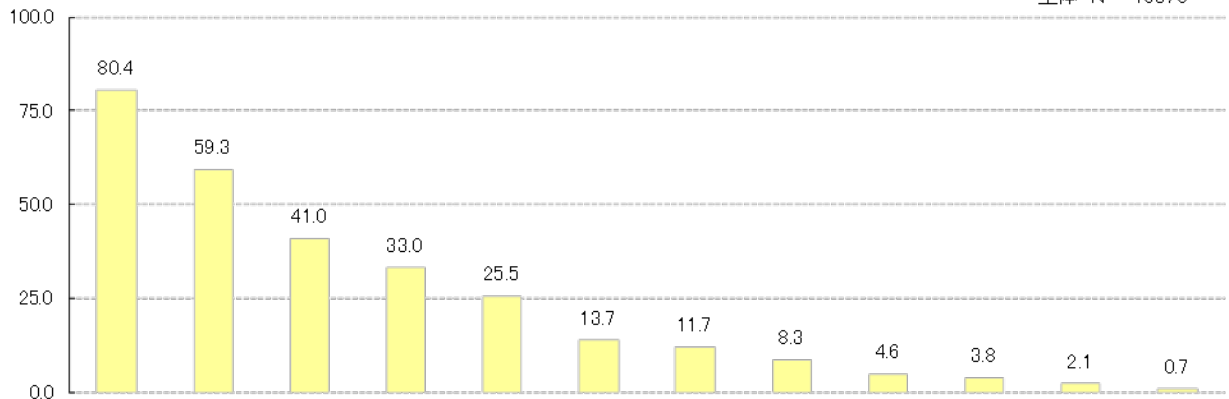
【2010年度 TOP3】

- 1 賃料
- 2 交通の利便性が良い
- 3 周辺・生活環境が良い

【2009年度 TOP3】

- 1 賃料
- 2 交通の利便性が良い
- 3 周辺・生活環境が良い

全体 N= 16578



(N=)

	賃料	交通の利便性が良い	周辺・生活環境が良い	間取り数・間取りプラン	日当たり・住宅の向き	築年数が浅い	セキュリティシステムの完備	住宅の構造が良い (耐熱・断熱・バリアフリーなど)	住み慣れている所だから	不動産会社・建築会社などのアフターサービス	IT関連の付帯設備の充実	その他	
全体	16578	80.4	59.3	41.0	33.0	25.5	13.7	11.7	8.3	4.6	3.8	2.1	0.7
■性別													
男性	7474	79.1	64.4	40.6	28.5	21.5	13.0	9.5	8.8	5.0	3.3	3.5	0.7
女性	9104	81.4	55.1	41.4	36.7	28.9	14.3	13.4	7.8	4.3	4.2	1.0	0.7
■年代													
20代	3739	84.5	53.5	39.3	36.2	23.2	15.5	13.2	8.5	4.3	4.0	2.8	0.9
30代	5820	83.4	56.3	40.5	36.4	25.2	15.5	10.1	6.5	5.0	3.6	2.0	0.8
40代	3991	78.2	62.2	42.4	30.9	26.1	12.2	12.0	8.7	4.5	4.3	1.8	0.5
50代	2169	74.0	67.8	43.0	26.7	27.0	10.0	12.5	10.1	4.6	3.5	2.0	0.8
60代以上	859	68.5	69.6	41.1	21.3	31.3	10.8	12.2	12.1	4.2	3.6	1.5	0.7
■地域													
北海道	728	81.0	55.8	36.7	35.3	31.7	14.1	8.9	8.0	4.4	4.5	1.1	0.8
東北	1162	79.4	51.9	39.8	36.0	26.3	17.7	10.5	12.8	4.0	4.8	2.2	0.9
関東	5851	82.0	65.2	39.3	32.0	25.6	12.5	10.9	6.6	4.5	3.3	1.8	0.7
中部	3116	77.4	54.7	42.7	34.0	25.9	14.2	13.3	10.2	4.6	3.9	2.1	0.6
近畿	2613	80.3	63.7	40.9	30.0	20.4	13.5	13.7	7.2	5.0	3.7	2.8	0.9
中国	989	79.5	53.7	42.7	34.0	27.7	15.1	10.3	8.9	5.3	4.0	2.2	0.4
四国	509	81.3	52.3	41.5	34.2	27.5	13.4	12.2	11.0	4.5	4.9	2.2	0.4
九州・沖縄	1610	81.0	51.9	46.1	35.4	27.5	13.8	10.7	7.8	4.7	4.4	2.4	0.6

全体 +10pt

全体 -10pt

Q6 物件情報の入手方法は何ですか

■ 物件情報入手経路 「インターネット・携帯サイト」66.8%

■ 若年層「インターネット・携帯サイト」 / 高齢層「新聞媒体」

- ◆ 物件情報入手経路について、「インターネット・携帯サイト」が66.8%と最も多く挙げられ、次いで「新聞折り込みチラシ」60.7%、「不動産情報誌」59.6%と続く。
- ◆ 「インターネット・携帯サイト」では若年層ほど高く、「新聞折り込みチラシ」では、高齢層ほど高い傾向が見受けられ、年代により利用する情報入手媒体に差異が見られる。

< 10年度 物件情報入手経路 >

【2010年度 TOP3】

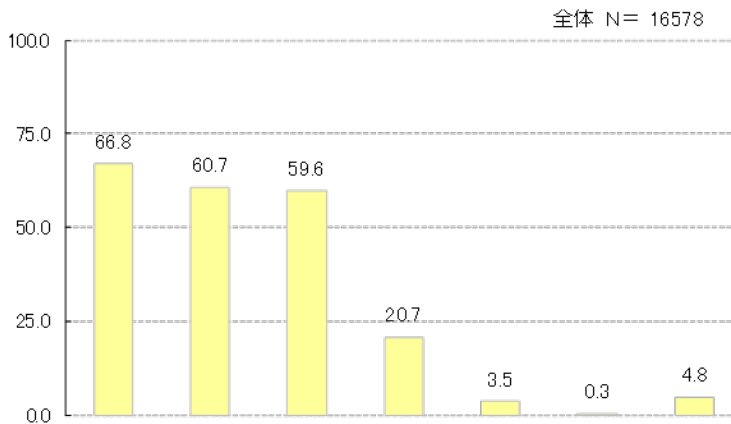
- 1 インターネット・携帯サイト
- 2 新聞折り込みチラシ
- 3 不動産情報誌

【2009年度 TOP3】

- 1 インターネット・携帯サイト
- 2 新聞折り込みチラシ
- 3 不動産情報誌

【2008年度 TOP3】

- 1 不動産情報誌
- 2 オープンハウス・モデルルーム
- 3 新聞折り込みチラシ



(N=)	インターネット・携帯サイト	新聞折り込みチラシ	不動産情報誌	新聞広告	テレビ広告	ラジオ広告	その他	
全体	16578	66.8	60.7	59.6	20.7	3.5	0.3	4.8
■性別								
男性	7474	68.0	60.1	56.1	23.3	3.5	0.4	3.5
女性	9104	65.8	61.2	62.4	18.6	3.5	0.2	5.8
■年代								
20代	3739	74.5	46.9	63.9	13.4	4.8	0.3	5.0
30代	5820	69.9	58.9	60.5	17.2	3.1	0.3	5.0
40代	3991	62.0	67.9	57.6	23.7	2.9	0.4	4.6
50代	2189	59.6	71.0	57.1	29.2	3.5	0.0	4.0
60代以上	859	52.7	73.2	50.1	40.7	3.6	0.1	5.1
■地域								
北海道	728	64.3	56.7	62.0	28.0	1.4	0.1	5.4
東北	1162	60.5	61.1	59.6	26.4	6.5	0.5	5.2
関東	5851	74.0	55.7	57.6	14.9	2.9	0.2	5.8
中部	3116	61.3	65.1	59.0	25.5	3.7	0.4	4.1
近畿	2613	65.6	68.1	56.3	19.3	3.7	0.3	3.8
中国	989	60.0	67.5	64.2	23.0	3.5	0.6	3.5
四国	509	55.2	59.5	67.4	26.5	3.3	0.2	4.7
九州・沖縄	1610	66.8	56.0	66.5	24.0	3.9	0.2	4.3
					全体 +10pt		全体 -10pt	

Q7 インターネットで不動産物件情報の検索サイトを利用したことがありますか

■ インターネット不動産物件情報検索サイト利用状況 「利用経験者」74.0% 「非利用経験者」36.4%

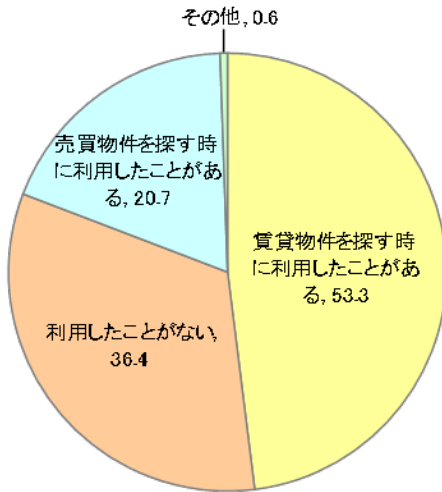
■ 賃貸物件検索手段として 若年層「利用経験が高い」 / 高年齢層「利用経験が低い」

◆ インターネットでの不動産物件情報検索サイト利用状況について、賃貸物件または売買物件を探す時に利用したことがある「利用経験者」は74.0%、「非利用経験者」は36.4%

◆ 不動産物件検索手段として、若年層の利用経験が高く、高年齢層の利用経験が低い。

< 10年度 インターネット不動産物件情報検索サイト利用状況 >

全体 N = 16578



	賃貸物件 を探す時 に利用した ことがある	利用したこ とがない	売買物件 を探す時 に利用した ことがある	その他
--	--------------------------------	---------------	--------------------------------	-----

(N=)	16578	53.3	36.4	20.7	0.6
全体	16578	53.3	36.4	20.7	0.6

■性別

男性	7474	48.0	39.8	23.6	0.5
女性	9104	57.7	33.6	18.3	0.7

■年代

20代	3739	72.5	23.8	11.8	0.5
30代	5820	61.3	28.8	24.3	0.5
40代	3991	40.8	46.4	22.7	0.7
50代	2169	34.5	50.7	21.1	0.9
60代以上	859	20.4	59.6	24.6	0.9

■地域

北海道	728	53.6	37.2	18.3	0.5
東北	1162	50.3	42.4	15.6	0.3
関東	5851	58.0	30.0	24.7	0.8
中部	3116	46.6	44.5	17.4	0.6
近畿	2613	49.1	37.5	22.8	0.7
中国	989	48.7	42.8	16.8	0.6
四国	509	53.0	41.1	17.7	0.2
九州・沖縄	1610	60.8	31.9	17.3	0.3

全体 + 10pt

全体 - 10pt

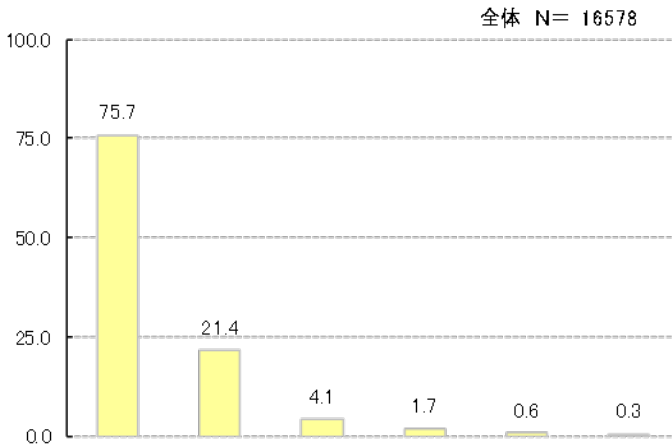
Q8 パソコン以外で不動産物件検索サイトを利用したことがありますか

■ パソコン以外不動産物件検索サイト利用状況 「利用経験者」27.8% 「非利用経験者」75.7%

■ 携帯電話のサイトから利用 若年層「利用経験が高い」／高年齢層「利用経験が低い」

- ◆ パソコン以外での不動産物件検索サイト利用状況について、携帯電話またはスマートフォンで賃貸物件・売買物件を探す時に利用したことがある「利用経験者」は27.8%。「利用したことがない」が75.7%と回答。
- ◆ 携帯電話のサイトからの利用経験は、若年層が利用経験が高く、特に20代は45.7%と高い。それに対し、高年齢層の利用経験は低い。

< 10年度 パソコン以外不動産物件検索サイト利用状況 >



(N=)	利用したことがない	携帯電話のサイトから賃貸物件を探す時に利用したことがある	携帯電話のサイトから売買物件を探す時に利用したことがある	スマートフォンのサイトから賃貸物件を探す時に利用したことがある	スマートフォンのサイトから売買物件を探す時に利用したことがある	その他	
全体	16578	75.7	21.4	4.1	1.7	0.6	0.3

■性別

	(N)	利用したことがない	携帯電話のサイトから賃貸物件を探す時に利用したことがある	携帯電話のサイトから売買物件を探す時に利用したことがある	スマートフォンのサイトから賃貸物件を探す時に利用したことがある	スマートフォンのサイトから売買物件を探す時に利用したことがある	その他
男性	7474	81.9	14.7	3.9	2.1	0.7	0.2
女性	9104	70.5	26.8	4.2	1.3	0.4	0.3

■年代

年代	(N)	利用したことがない	携帯電話のサイトから賃貸物件を探す時に利用したことがある	携帯電話のサイトから売買物件を探す時に利用したことがある	スマートフォンのサイトから賃貸物件を探す時に利用したことがある	スマートフォンのサイトから売買物件を探す時に利用したことがある	その他
20代	3739	50.4	45.7	5.8	3.2	0.8	0.2
30代	5820	72.8	23.5	5.6	1.9	0.7	0.3
40代	3991	88.8	9.0	2.6	0.8	0.3	0.2
50代	2169	94.1	4.4	1.1	0.6	0.1	0.4
60代以上	859	97.3	1.0	0.7	0.2	0.5	0.7

■地域

地域	(N)	利用したことがない	携帯電話のサイトから賃貸物件を探す時に利用したことがある	携帯電話のサイトから売買物件を探す時に利用したことがある	スマートフォンのサイトから賃貸物件を探す時に利用したことがある	スマートフォンのサイトから売買物件を探す時に利用したことがある	その他
北海道	728	75.1	22.9	3.8	0.4	0.3	0.3
東北	1162	76.9	21.3	3.4	0.9	0.4	0.3
関東	5851	72.8	23.6	4.8	2.6	0.7	0.3
中部	3116	80.3	17.1	3.4	1.1	0.3	0.3
近畿	2613	78.5	17.9	3.9	1.7	0.7	0.2
中国	989	76.8	20.6	3.2	1.1	0.4	0.2
四国	509	80.4	18.3	4.1	0.8	0.8	0.2
九州・沖縄	1610	69.5	27.8	4.3	1.3	0.6	0.3

全体 +10pt 全体 -10pt

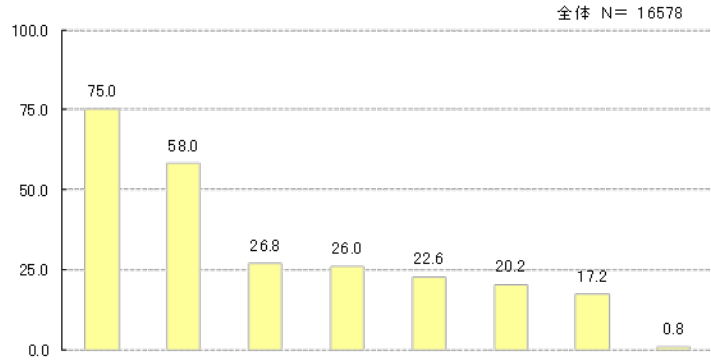
Q9 住宅を買ったり売ったりする時に、どのような税金等の優遇措置があればよいと思いますか

■ 住宅売買時に望む優遇措置「住宅の購入時にかかる税金の軽減措置」75.0%

■ 「住宅ローンの借入金の残高に応じて所得税が軽減される措置」58.0%

- ◆ 住宅売買時に望む優遇措置について、「住宅の購入時にかかる税金の軽減措置」75.0%が最も多く挙げられ、次いで「住宅ローンの借入金の残高に応じて所得税が軽減される措置」が58.0%となっている。
- ◆ 「住宅ローンの借入金の残高に応じて所得税が軽減される措置」は全体と比較して60代以上の層は低い傾向にある。「現在住んでいる住宅を売って新たに買い換えるときの税金の軽減措置」は全体26.0%と比較して、50代以上の層は高い傾向を示している。また、現在持家に住んでいる方では35.6%と、全体の26.0%に比べ9.6高い。一方、賃貸派の中で、相続する予定の家がある方は、「住宅を親から相続したときの税金の軽減措置」を5割強が望んでいる。このようにライフステージによって、求める優遇措置が異なる。

< 10年度 住宅売買時に望む優遇措置 >



	(N=)	住宅の購入時にかかる税金の軽減措置	住宅ローンの借入金の残高に応じて所得税が軽減される措置	住宅を親から相続したときの税金の軽減措置	現在住んでいる住宅を売って新たに買い換えるときの税金の軽減措置	住んでいる住宅の値下がりなどで、売ったときに損失が出た場合の税金の軽減措置	環境に配慮したエコ住宅を購入したときに商品と交換できるポイント制度	住宅を買うときの資金を親からもらう場合の贈与税の軽減措置	その他
全体	16578	75.0	58.0	26.8	26.0	22.6	20.2	17.2	0.8
■性別									
男性	7474	75.3	56.8	25.7	27.7	20.8	18.1	19.8	0.9
女性	9104	74.8	59.0	27.6	24.6	24.1	21.9	15.0	0.8
■年代									
20代	3739	72.6	54.1	27.0	17.9	21.0	26.5	15.8	0.8
30代	5820	75.8	62.9	27.5	21.4	22.0	20.8	18.2	0.8
40代	3991	74.4	61.3	27.4	30.1	24.3	16.5	16.9	0.9
50代	2169	77.1	53.0	24.3	37.3	22.9	15.7	16.8	0.9
60代以上	859	78.3	39.7	24.1	45.6	24.4	17.7	17.8	0.7
■地域									
北海道	728	76.8	59.3	23.8	26.0	23.9	22.1	12.9	0.5
東北	1162	76.9	60.7	29.3	23.7	20.2	22.8	16.0	0.9
関東	5851	74.4	59.5	26.6	27.2	23.5	18.6	16.9	1.0
中部	3116	76.3	55.8	28.6	25.4	19.7	20.7	19.5	1.0
近畿	2613	73.7	56.4	23.7	29.0	27.0	18.2	16.1	0.6
中国	989	76.5	57.3	27.0	20.4	19.8	23.2	18.7	0.3
四国	509	74.3	56.0	29.5	24.0	21.6	22.8	16.3	0.6
九州・沖縄	1610	74.3	58.0	27.4	24.0	20.9	23.4	17.3	0.7
■現在お住まいの形態(形態)									
持家	8899	73.8	56.8	26.3	35.6	23.3	16.2	17.6	0.8
賃貸	7679	76.5	59.4	27.3	14.9	21.8	24.8	16.6	0.9
■「賃貸派」(一戸建派・集合住宅派含む)回答理由									
仕事等の都合で引っ越す可能性があるから	861	71.2	53.0	29.4	18.0	24.2	19.6	16.4	0.7
家族構成の変化で引っ越す可能性があるから	678	70.9	58.6	28.0	21.4	25.5	20.1	16.5	0.9
相続する予定の家があるため	164	62.2	41.5	57.9	18.9	24.4	14.0	23.2	0.0
住宅ローンに縛られたくないから	1001	73.2	58.7	25.7	19.5	27.0	20.6	13.5	0.6
税金が大変だから	604	72.8	57.9	26.0	19.7	31.6	20.9	13.7	1.2
その他	201	66.2	55.2	29.9	27.4	33.3	14.9	13.4	4.5
						全体+10pt		全体-10pt	

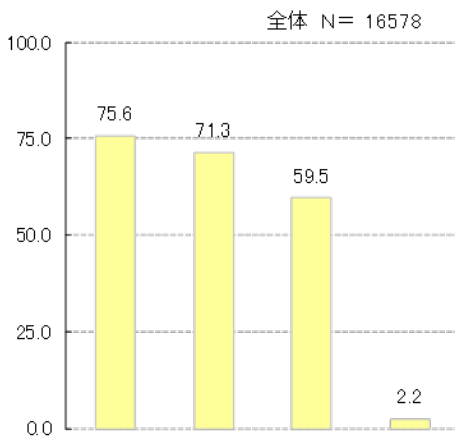
Q10 リフォームされた中古住宅の購入を考える場合、必要と思われるのはどれですか

■ リフォーム済中古住宅購入時に必要なもの「品質保証が付されていること」75.6%

■ 「適切なリフォームがされていると第三者機関に評価されていること」71.3%

- ◆ リフォーム済中古住宅購入時に必要なものについて、「品質保証が付されていること」75.6%が最も多く挙げられ、続いて「適切なリフォームがされていると第三者機関に評価されていること」が71.3%となっている。
- ◆ 購入する価値のある確かな品質を示す必要がある。
- ◆ 全ての項目で若干女性の方が高い数値を示している。

< 10年度 リフォームされた中古住宅購入選考時に必要と思うこと >



(N=)	品質保証 が付され ているこ と	適切なリ フォーム がされて いると第 三者機関 に評価さ れているこ と	リフォー ム箇所の 履歴情報 が残って いること	その他	
全 体	16578	756	71.3	59.5	2.2
■性別					
男性	7474	732	69.6	55.4	1.7
女性	9104	776	72.7	62.9	2.5
■年代					
20代	3739	76.3	73.0	59.1	2.6
30代	5820	76.0	73.0	61.2	2.6
40代	3991	76.3	70.5	58.9	1.7
50代	2169	73.5	67.1	56.9	1.6
60代以上	859	72.2	67.4	59.3	1.3
■地域					
北海道	728	74.9	68.4	63.6	1.6
東北	1162	78.1	70.7	61.8	1.7
関東	5851	76.3	72.8	59.5	2.5
中部	3116	74.7	71.5	60.0	2.1
近畿	2613	75.6	69.7	57.4	2.2
中国	989	75.5	69.8	57.1	1.6
四国	509	75.8	70.1	57.6	2.2
九州・沖縄	1610	73.5	71.6	60.4	2.1

この調査に関するお問い合わせ

社団法人 全国宅地建物取引業協会連合会(全宅連)

管理部 広報担当:小川 袴田

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-6-3 全宅連会館

電話 03 (5821) 8181

FAX 03 (5821) 8101

<http://www.zentaku.or.jp/index.html>